



ザゼンソウ、野鳥観察と蕎麦打ち体験

今年度最後のバス行事は滋賀県の湖北方面です。

2月末から3月にかけて赤紫色の花を咲かせるザゼンソウ。今津町弘川は日本南限の自生ザゼンソウ群落です。「琵琶湖周航の歌」に包まれた記念館を見つけました。歌の成り立ちや資料展示、22曲の演奏を楽しめます。弘川の北にある今津スタジアム内の「ゆめの」で地元のそば粉を使つての蕎麦打ちに挑戦。茹で立てを頂きます。午後からはマキノピックランドを縦貫する県道に2.4kmにわたり植えられた500本のメタセコイア並木を散策。琵琶湖の北をぐるっと廻って長浜市湖北町の野鳥センターへ。センターの人気者オオワシに会えるかもしれません。植物観察、野鳥観察に蕎麦打ち体験と盛り沢山の企画です。思う存分楽しんでください。

【実施日】:令和2年2月28日(金)

【集合時刻】:8時

【集合場所】:JR新大阪駅 中央階段を下りた1階付近です。

バス座席くじを引いてから、班毎に集合。くじには蕎麦打ちの机番号が書いてあるので捨てないように。

【行程】:新大阪駅バス駐車場8:10出発⇒吹田I.C⇒京都東I.C⇒道の駅「藤樹の里」でトイレ休憩。

トイレ休憩後各バスは別行動となり、マキノピックランドで合流します。

2号車:⇒「ゆめの」で蕎麦打ち体験と食事(10:30~12:10)⇒ザゼンソウ群生地⇒琵琶湖周航の歌記念館
⇒マキノピックランド(13:45~14:10)

1号車:⇒琵琶湖周航の歌記念館⇒ザゼンソウ群生地⇒「ゆめの」で蕎麦打ち体験と食事(11:45~13:25)
⇒マキノピックランド(13:40~14:10)

2, 1号車:⇒マキノピックランド(班長会・集合写真)14:10出発⇒湖北野鳥センター(14:50~15:50)
⇒長浜I.C⇒大津S.A(17:15~17:30)⇒豊中I.C⇒大阪駅周辺で解散18:20頃

【持ち物】:飲物、雨具、観察用具、双眼鏡、その他 弁当は不要です。蕎麦打ちのエプロン等は貸与

【参加費】:参加費は600円です。(バス代は全額そら組会計負担となります。蕎麦打ち費用900円
山菜ごはん210円、湖北野鳥センター160円の内 670円はそら組会計負担です。)

【実施可否】:雨天決行 警報等で中止の場合は前日20:00頃迄にそら全体メールで連絡します。

【出欠確認】:2月14日(金)迄に4班森川班長まで参加者の人数・氏名を連絡願います。

参加費は2月21日(金)迄に4班田中里子さんに渡してください。



ザゼンソウ



オオワシ



蕎麦打ち体験